

※答えはすべて解答用紙に記入しなさい。

1 日本の工業に関する次の文章をよく読み、あとの問に答えなさい。

日本のおもな工業がさかんな地域は、太平洋ぞいに広がっています。とりわけ関東地方から九州北部にかけて、工業地域や工業地帯が帯のようにつながるように広がっているため「太平洋（1）」とよばれています。この一帯で日本の工業生産額の約（2）%以上をしめています。

問1 文中の（1）にあてはまる語句を次より選び、番号で答えなさい。

- ① ベルト ② レーン ③ モール ④ ハイウェー

問2 文中の（2）にあてはまる数字を次より選び、番号で答えなさい。

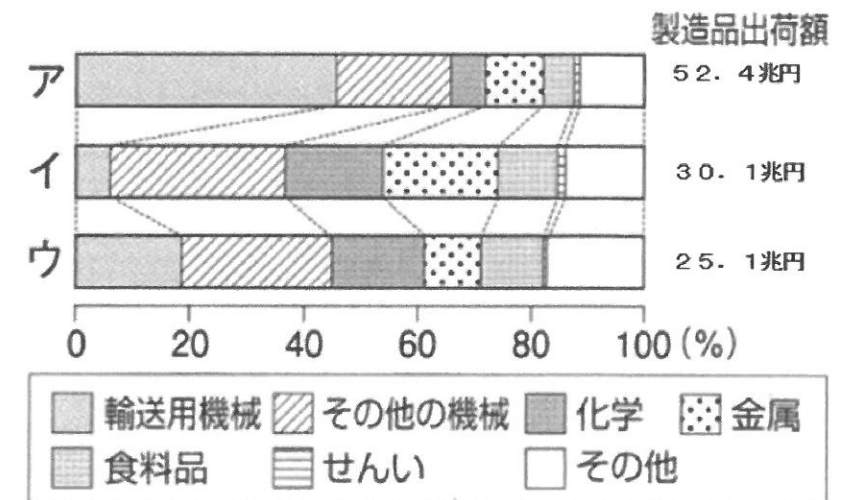
- ① 75 ② 50 ③ 25 ④ 15

問3 次のA)～C)の工業地帯と関係が深い都道府県名をあとの①～⑧より選び、それぞれ番号で答えなさい。

- A) 京浜工業地帯 B) 中京工業地帯 C) 阪神工業地帯
- ① 千葉県・東京都 ② 神奈川県・東京都 ③ 群馬県・東京都
④ 三重県・愛知県 ⑤ 石川県・富山県 ⑥ 兵庫県・岡山県
⑦ 兵庫県・大阪府 ⑧ 京都府・滋賀県

問4 次のA)～C)の工業地帯と関係が深いグラフをア～ウより選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A) 京浜工業地帯 B) 中京工業地帯 C) 阪神工業地帯



問5 問4のグラフ中の輸送用機械とは具体的に何ですか。次より選び、番号で答えなさい。

- ① 飛行機 ② 自動車 ③ 電車 ④ 船

問6 問4のグラフ中のアの工業地帯から工業製品を海外などへ出荷するために重要な港は、どこですか。次より選び、番号で答えなさい。

- ① 東京港 ② 横浜港 ③ 名古屋港 ④ 神戸港

2 次の文章を読んで、あとの問に答えなさい。

第二次世界大戦後、世界の平和を守るための組織として、（1）がつくられました。しかし、アメリカと（2）の二つの大国は、激しく対立していました。植民地とされていたアジアやアフリカの国々も独立し、世界は大きく変わっていきました。

1951年、アメリカの（3）で講和会議が開かれ、日本は48カ国と講和条約を結び、翌年、独立を回復しました。このとき、（2）は平和条約に調印せず、（4）は会議に招かれませんでした。平和条約と同時に、（5）条約が結ばれ、日本各地の軍事施設にアメリカ軍がとどまることになりました。

(2)とは、1956年に、国交が回復しました。しかし、(2)は日本の領土の齒舞群島、色丹島、国後島、(6)を返還しませんでした。

この年、日本は(1)に加盟が認められ、国際社会に復帰しました。

1960年代になると、日本の産業は工業を中心に大きく発展し、高度成長の時代といわれるようになりました。1964年には、アジアで初めてオリンピック大会が東京で開かれました。東京オリンピック大会に合わせて、(7)や高速道路なども建設され、戦後の日本の復興と経済発展の様子を世界に示すものとなりました。

問1 文中の(1)にあてはまる語句を次から選び、番号で答えなさい。

- ① 国際連盟 ② 国際赤十字 ③ ユニセフ ④ 国際連合

問2 文中の(2)にあてはまる国名を答えなさい。

問3 文中の(3)にあてはまる都市を次から選び、番号で答えなさい。

- ① ワシントン ② ニューヨーク ③ サンフランシスコ
④ ロサンゼルス

問4 文中の(4)にあてはまる国名を次から選び、番号で答えなさい。

- ① ポーランド ② 中国 ③ イギリス ④ インド

問5 文中の(5)にあてはまる語句を次から選び、番号で答えなさい。

- ① 日米安全保障 ② 日米修好通商 ③ 日米和親
④ 日米通商航海

問6 文中の(6)にあてはまる語句を次から選び、番号で答えなさい。

- ① 尖閣諸島 ② 竹島 ③ 種子島 ④ 択捉島

問7 文中の下線部に関して、再び東京でオリンピックが開かれることが決定しましたが、それはいつですか。西暦で答えなさい。

問8 文中の(7)にあてはまる語句を次から選び、番号で答えなさい。

- ① 東京タワー ② 新幹線 ③ 羽田空港 ④ 東京スカイツリー

3 次の文章は、福祉について書かれたものです。()にあてはまる言葉を下の語群より選び、番号で答えなさい。

- ・まちの公共施設では、段差を少なくしたり通路の幅を広くしたりするなど、からだの不自由な人や高齢者にとってその障がいとなるものを取りのぞく、(1)が取り入れられている。
- ・高齢者を支援する取り組みは、各地方自治体だけでなく、利益を得ることを目的とせずボランティア活動などを行う(2)という組織などと協力して行われる。
- ・(3)は、からだの弱ってきたお年寄りや障がいのある人が、自分で食事や入浴をするのが難しいときに、家庭に訪問してそのお手伝いをする仕事のことである。
- ・駅などの公共施設には目の不自由な人のために、ホームには(4)ブロックが設置されており、券売機や案内図にも(4)で表記されている。
- ・年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず、誰にでも使いやすい製品や施設の設計のことを(5)という。

【語群】

- ① グラフィックデザイン ② 点字 ③ ストレスフリー ④ NPO
⑤ ホームヘルパー ⑥ ODA ⑦ ユニバーサルデザイン ⑧ 手話
⑨ バリアフリー ⑩ デイサービス

